

日本の政策評価・6年

問題点とその克服

学習院大学法学部教授 村松 岐夫



日本政策評価の特徴

- 自己評価
- 全職員関与
- 仕事の一部として定着



長所

- すべての公務員の規範
- 各府省の政策が戦略的に見直されたのではないか。
- 行政過程の透明化



課題

- マネージメントとの関連
- 重点化 → 最近の動き



課題1.

マネージメントの関連

- 各省内組織と業務内容の関係が明確にされない。
 - * 勤務時間
 - * 勤務形態



課題2.

重点化へ

- 経済財政諮問会議の政策や工程表などを参考にする
- 府省庁の独自の政策主張をわかりやすく整理する

(予算のマグニチュード、定員のマグニチュード、大臣の主張等)



Figure1

